



## 平成 22 年 3 月期 第 3 四半期決算短信

平成 22 年 1 月 27 日

会社名 株式会社 S B I 証券  
 URL <http://www.sbisec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 井土 太良  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 轟 幸夫 TEL (03) 5562-7210  
 配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

## (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益	純営業収益	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
22 年 3 月期第 3 四半期	35,162 △5.5	32,359 △2.4	10,054 25.4	10,071 25.8
21 年 3 月期第 3 四半期	37,226 —	33,156 —	8,017 —	8,008 —

	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	百万円 %	円 銭	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	5,960 △36.2	1,721 82	—
21 年 3 月期第 3 四半期	9,337 —	2,697 72	2,694 68

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22 年 3 月期第 3 四半期	785,494	170,704	21.7	49,297 79
21 年 3 月期	685,905	164,748	24.0	47,577 63

(参考) 自己資本 22 年 3 月期第 3 四半期 170,647 百万円 21 年 3 月期 164,692 百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	中間期末	第 3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21 年 3 月期	—	0 00	—	0 00	0 00
22 年 3 月期	—	0 00	—	—	—
22 年 3 月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注 1) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

(注 2) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

## 3. 平成 22 年 3 月期の連結業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
  - ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数（普通株式）
- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 22年3月期第3四半期 3,461,559株 21年3月期 3,461,559株
  - ② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 一株 21年3月期 一株
  - ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）  
22年3月期第3四半期 3,461,559株 21年3月期第3四半期 3,461,363株

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の国内株式市場は、リーマン・ショックから1年を経て、一部においては景気回復の兆しが見られるようになりましたが、デフレ状況が進行している傾向もあります。このような景況感のなか、円相場においては、昨年夏以降一段の円高が進み、11月には1ドルが84円台の水準まで進行いたしました。日経平均株価は、8月に10,500円を回復した後、急激な円高等の影響を受け、11月に大きく下落いたしました。9,000円台の水準を割り込むことなく、その後12月に大きく回復いたしました。平成21年12月末の日経平均株価は10,546円であり、平成21年3月末と比較して約30.0%上昇して取引を終えております。

このような環境下であります。当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、当第3四半期には、135,152口座の新規口座を獲得し、平成21年12月末の総合口座数は、2,001,660口座、信用取引口座数は、208,476口座となっております。また、預り資産は3兆7,340億円となっております。(注) 口座数、預り資産は、(株)SBI証券単体の数字であります。

業績に関しましては、E\*TRADE Korea Co., Ltd. が前中間連結会計期間末より当社の連結子会社でなくなったことから当第3四半期の「委託手数料」は15,296百万円(前年同期比16.3%減)、「金融収益」は9,806百万円(同24.7%減)となりました。一方、外国為替保証金取引の拡大によるトレーディング収益の増加により「トレーディング損益」は6,257百万円(同227.0%増)となりました。

以上の結果、当第3四半期の業績は営業収益35,162百万円(前年同期比5.5%減)、営業利益10,054百万円(同25.4%増)、経常利益10,071百万円(同25.8%増)、四半期純利益5,960百万円(同36.2%減)となっております。当第3四半期の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・EZアプリで「HYPER MOBILE」サービス開始(平成21年4月)
- ・外国為替保証金取引「SBI FX α」ハイレバレッジ100コースを追加(平成21年4月)
- ・「SBIモーニングレポート」WEBサイトで生番組配信を開始(平成21年6月)
- ・開発途上国の子ども達を救う「ワクチン債」の販売開始(平成21年6月)
- ・株式取引のバーチャルトレーディングが体験できるコミュニティサイト「Kaeta」を運営する(株)Jubilee Labへの出資(平成21年6月)
- ・「SBI証券 ダイレクト401kプラン」の取扱い開始(平成21年7月)
- ・「リアルマーケティング・ショップ(株)(現 SBIフィナンシャルショップ(株))」の株式取得(子会社化)(平成21年7月)
- ・情報セキュリティマネジメントシステムに係る認証取得(平成21年7月)
- ・「EV SSL (Extended Validation SSL) 証明書」対応開始(平成21年7月)
- ・日本インベスターズ証券(株)の事業の譲受け(平成21年7月)
- ・インターネット取引の株式委託手数料引き下げ(平成21年8月)
- ・「SBIトータルパック」サービス開始(平成21年8月)
- ・「口座開設と各種お取引で最大10,100Pプレゼントキャンペーン」実施(平成21年9月)
- ・外国為替保証金取引(FX)における信託保全開始(平成21年10月)
- ・信用取引追証アラートメール開始(平成21年11月)
- ・取引注意情報のアイコン表示先画面の拡大(平成21年11月)
- ・ロシア株式取引サービス開始(平成21年11月)
- ・新宿支店リニューアルオープン(平成21年12月)
- ・投資信託の積立金額引き下げ(平成21年12月)

また、業績の主な概要は以下のとおりであります。

(受入手数料)

当第3四半期は18,823百万円（前年同期比14.5%減）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

・委託手数料

主にインターネットによる株式取引により、15,296百万円（同16.3%減）を計上しております。

・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

債券の引受け等により164百万円（同196.7%増）を計上しております。

・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

主に投資信託の販売により940百万円（同179.9%増）を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料、信用取引管理費等により2,422百万円（同27.8%減）を計上しております。

(トレーディング損益)

外国為替保証金取引に係るスプレッド等により6,257百万円（前年同期比227.0%増）を計上しております。

(金融収支)

当社の連結子会社でありましたE\*TRADE Korea Co., Ltd. が株式譲渡に伴い前中間連結会計期間末より当社の連結子会社でなくなったことから、「金融収益」は9,806百万円（前年同期比24.7%減）、「金融費用」は2,748百万円（同31.6%減）となり、差し引き金融収支7,058百万円（同21.6%減）となっております。

(販売費及び一般管理費)

連結子会社E\*TRADE Korea Co., Ltd. の減少により、当第3四半期の販売費及び一般管理費は22,304百万円（前年同期比11.3%減）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、機関投資家への貸株残高の増加により「有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額」が40,342百万円の収入（前年同期は24,853百万円の支出）となったこと等のプラス要因があったものの、信用取引における自己融資額の増加により「信用取引資産及び信用取引負債の増減額」が77,431百万円の支出（同65,783百万円の収入）となったこと等から、前連結会計年度末に比べ866百万円減少し、当第3四半期末には78,986百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は31,210百万円（前年同期は37,781百万円の獲得）となりました。主なプラス要因は、機関投資家への貸株残高の増加により「有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額」が40,342百万円の収入（同24,853百万円の支出）となったこと、先物取引差入証拠金を代用有価証券により差し入れたため「短期差入保証金の増減額」が24,026百万円の減少（同7,398百万円の減少）となったこと等であり、主なマイナス要因は、信用取引における自己融資額の増加により「信用取引資産及び信用取引負債の増減額」が77,431百万円の支出（同65,783百万円の収入）となったこと等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は7,457百万円（前年同期は22,459百万円の獲得）となりました。これは、関係会社への貸付けにより「貸付けによる支出」が10,017百万円（同21,682百万円の支出）となった一方で、「貸付金の回収による収入」が19,628百万円（同24,250百万円の収入）となったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は23,367百万円（前年同期は9,528百万円の使用）となりました。これは、「短期借入金の純増減額」が23,550百万円の増加（同3,668百万円の減少）となったこと等によるものであります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	78,986,463	79,853,020
預託金	319,365,752	266,165,752
顧客分別金信託	282,000,000	266,000,000
その他の預託金	37,365,752	165,752
トレーディング商品	489,306	7,153,826
商品有価証券等	489,292	7,153,783
デリバティブ取引	14	42
約定見返勘定	556,651	—
信用取引資産	240,433,623	180,800,828
信用取引貸付金	208,970,331	134,792,046
信用取引借証券担保金	31,463,291	46,008,781
有価証券担保貸付金	—	719
借入有価証券担保金	—	719
立替金	51,719	279,762
短期差入保証金	6,145,397	4,925,774
営業貸付金	37,867	32,152
関係会社短期貸付金	108,900,000	118,500,000
前払費用	266,348	342,045
未収収益	4,017,755	4,704,764
繰延税金資産	273,297	466,274
その他	2,623,935	1,140,214
貸倒引当金	△313,308	△286,280
流動資産合計	761,834,809	664,078,854

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,012,639	1,073,938
工具、器具及び備品（純額）	418,214	483,422
土地	1,774,345	1,774,345
リース資産（純額）	2,090,396	55,991
有形固定資産合計	5,295,596	3,387,698
無形固定資産		
のれん	356,419	—
借地権	121	121
ソフトウェア	4,187,677	4,706,672
ソフトウェア仮勘定	803,857	309,079
その他	13,411	13,668
無形固定資産合計	5,361,488	5,029,541
投資その他の資産		
投資有価証券	6,971,066	6,924,449
出資金	29,210	28,210
長期貸付金	—	536
長期差入保証金	1,410,730	1,888,346
長期前払費用	20,663	48,523
繰延税金資産	4,426,381	4,374,004
その他	2,871,612	2,600,229
貸倒引当金	△2,726,815	△2,455,382
投資その他の資産合計	13,002,849	13,408,917
固定資産合計	23,659,933	21,826,157
資産合計	785,494,742	685,905,011

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間末  
(平成21年12月31日)

前連結会計年度末に係る  
要約連結貸借対照表  
(平成21年3月31日)

負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	25,064	310
商品有価証券等	24,852	—
デリバティブ取引	212	310
約定見返勘定	—	6,156,724
信用取引負債	128,472,706	146,270,963
信用取引借入金	39,074,480	56,726,391
信用取引貸証券受入金	89,398,226	89,544,571
有価証券担保借入金	86,929,699	46,587,529
有価証券貸借取引受入金	86,929,699	46,587,529
預り金	38,281,730	26,210,173
受入保証金	293,614,319	253,307,455
有価証券等受入未了勘定	1,546	—
短期借入金	44,050,000	20,500,000
リース債務	465,670	13,801
未払金	381,439	582,658
未払費用	1,856,562	2,424,844
未払法人税等	1,186,779	1,160,650
前受金	546,289	646,154
その他	3,726	—
流動負債合計	595,815,536	503,861,266
固定負債		
長期借入金	10,000,000	10,000,000
リース債務	1,734,165	44,452
長期預り保証金	21,288	31,195
固定負債合計	11,755,453	10,075,648
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	7,219,132	7,219,132
特別法上の準備金合計	7,219,132	7,219,132
負債合計	614,790,122	521,156,047

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	47,937,928	47,937,928
資本剰余金	72,436,201	72,436,201
利益剰余金	50,203,519	44,243,329
株主資本合計	170,577,649	164,617,459
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	69,546	75,326
評価・換算差額等合計	69,546	75,326
少数株主持分	57,425	56,177
純資産合計	170,704,620	164,748,964
負債純資産合計	785,494,742	685,905,011



(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	22,013,609	18,823,850
委託手数料	18,265,555	15,296,360
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	55,400	164,361
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	335,968	940,486
その他の受入手数料	3,356,684	2,422,642
トレーディング損益	1,913,334	6,257,120
金融収益	13,015,609	9,806,585
その他の営業収益	284,183	274,595
営業収益計	37,226,736	35,162,152
<b>売上原価</b>		
金融費用	4,016,892	2,748,017
その他	53,569	54,481
売上原価合計	4,070,461	2,802,499
<b>純営業収益</b>	<b>33,156,274</b>	<b>32,359,653</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>		
取引関係費	5,332,305	3,917,860
人件費	4,377,316	4,015,314
不動産関係費	5,709,567	5,186,534
事務費	5,551,918	5,002,981
減価償却費	1,415,012	1,611,139
のれん償却額	23,893	70,738
租税公課	354,790	251,014
貸倒引当金繰入れ	365,267	311,929
その他	2,008,552	1,937,280
販売費及び一般管理費合計	25,138,625	22,304,792
<b>営業利益</b>	<b>8,017,649</b>	<b>10,054,860</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	907	765
受取配当金	165,266	90,002
投資事業組合運用益	53,726	101,328
その他	106,586	57,242
営業外収益合計	326,486	249,338
<b>営業外費用</b>		
株式交付費	406	—
投資事業組合運用損	287,222	219,729
その他	48,102	12,991
営業外費用合計	335,730	232,721
<b>経常利益</b>	<b>8,008,405</b>	<b>10,071,478</b>

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
特別利益		
投資有価証券売却益	26,000	485
関係会社株式売却益	10,050,484	—
金融商品取引責任準備金戻入	709,001	—
特別利益合計	10,785,485	485
特別損失		
固定資産除却損	132,955	3,981
減損損失	152,946	—
投資有価証券評価損	196,391	14,081
投資有価証券売却損	1,216,827	—
関係会社株式売却損	11,354	—
商号変更費用	599,447	—
システム統合関連費用	463,551	—
特別損失合計	2,773,473	18,062
税金等調整前四半期純利益	16,020,417	10,053,901
法人税、住民税及び事業税	7,540,488	3,947,897
法人税等調整額	△1,095,023	144,566
法人税等合計	6,445,465	4,092,464
少数株主利益	237,179	1,247
四半期純利益	9,337,772	5,960,189

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	16,020,417	10,053,901
減価償却費	1,430,440	1,633,647
減損損失	152,946	—
のれん償却額	23,893	70,738
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	365,267	311,929
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△198,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	10,435	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	21,116	—
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	△709,001	—
固定資産除却損	132,955	3,981
投資有価証券評価損益 (△は益)	196,391	14,081
投資有価証券売却損益 (△は益)	1,190,827	△485
関係会社株式売却損益 (△は益)	△10,039,129	—
受取利息及び受取配当金	△13,181,782	△9,897,353
支払利息	4,016,892	2,748,017
為替差損益 (△は益)	484,563	480,967
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	△5,600,000	△16,000,000
その他の預託金の増減額 (△は増加)	—	△37,200,000
短期差入保証金の増減額 (△は増加)	7,398,552	24,026,679
営業貸付金の増減額 (△は増加)	297,759	△5,714
トレーディング商品の増減額	△895,473	△24,101
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	65,783,822	△77,431,051
受入保証金の増減額 (△は減少)	△6,670,961	15,457,011
預り金の増減額 (△は減少)	3,078,517	12,071,651
有価証券担保貸付金及び有価証券担保借入金の増減額	△24,853,785	40,342,888
その他	809,350	△1,987,106
小計	39,266,016	△35,330,316
利息及び配当金の受取額	13,804,334	10,612,726
利息の支払額	△3,737,836	△2,758,057
法人税等の支払額	△11,550,921	△3,734,591
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,781,591	△31,210,238

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	1,152,200	—
有価証券の取得による支出	△3,235,000	—
有価証券の償還による収入	3,235,000	—
有形固定資産の取得による支出	△123,063	△18,819
有形固定資産の売却による収入	1,023	—
無形固定資産の取得による支出	△1,237,471	△1,592,250
投資有価証券の取得による支出	△519,998	△581,287
投資有価証券の売却等による収入	1,145,807	392,927
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△399,617
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	19,344,414	—
出資金の払込による支出	—	△1,000
出資金の売却等による収入	7,283	—
貸付けによる支出	△21,682,141	△10,017,121
貸付金の回収による収入	24,250,954	19,628,510
事業譲受による支出	—	△50,000
その他	120,657	95,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	22,459,667	7,457,241
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,668,254	23,550,000
株式の発行による収入	33,475	—
配当金の支払額	△5,883,082	△20,990
リース債務の返済による支出	△11,127	△161,600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,528,988	23,367,408
現金及び現金同等物に係る換算差額	△616,731	△480,967
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	50,095,538	△866,556
現金及び現金同等物の期首残高	81,615,693	79,853,020
現金及び現金同等物の四半期末残高	131,711,232	78,986,463

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成21年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当社及び連結子会社は、①有価証券の売買等、②有価証券の売買等の委託の媒介、③有価証券の引受け及び売出し、④有価証券の募集及び売出しの取扱い、⑤有価証券の私募の取扱いなどの証券業を中心とする事業活動を行っております。これらの事業活動は、金融その他の役務提供を伴っており、この役務提供と一体となった事業活動を基に収益を得ております。従って、当社及び連結子会社の事業区分は、「投資・金融サービス業」という単一の事業セグメントに属しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外売上高は、連結営業収益の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。